

明治大学文学部 2026 年度 2 年次編入学試験 文芸メディア専攻 解答例

問一

解答

- a 歴然
- b 流伝
- c 暗唱
- d 素読

問二

解答

平家物語

問三

文字を目で読むための文章と音読され耳で聞くための文章は、決して別々のものではなく、声で話して伝えるために文字で書かれる文章もあるということ。

問四 (1)

解答のポイント

- ・「口承」と「文芸」という語の性質に着目する。
- ・文字を介さない伝承と文芸概念との関係を説明する。
- ・筆者の問題意識を踏まえて述べる。

解答作成にあたって

本文に即して、表現に含まれる矛盾について説明することが求められます。

問四（2）

解答のポイント

- ・問四（1）の内容を踏まえる。
- ・インターネットによる文字・音声・映像の融合に着目することが考えられる。
- ・具体例を挙げながら論理的に考察する。

解答作成にあたって

本文の論旨と関連付けながら、インターネットが文芸に与えた影響について論述することが求められます。